

トイレがつまっただけなのに・・・

【その1 インターネット検索編】



都内の大学に通うハイセ君は、現在、親元を離れ、ワンルームマンションで一人暮らしをしています。キャンパスライフを謳歌するごく普通の学生です。

ある日のこと、用を足すためにトイレに入ったところ、水が流れず逆流してきてしまいました。便器から水が噴水のように噴き出してきた、尋常ではありません。（※実際にはトイレがつまることで水が噴き出すことはありません）

これはこれで面白いけど、便器の周りも水浸しになってきたからそろそろ何とかしないとあ…。

このようなとき、どうしたら良いのだろうか？

誰に相談したらよいのだろうか？

早く誰かに助けを求めなければ…。

そうだ、まずはこのマンションの管理会社に相談してみよう。

しかし、「担当者から連絡させます。」と言われたきり、1時間たっても折り返しの電話がありません。

困ったハイセ君は、仕方なく自分で修理業者を検索してみることにしました。

スマートフォンで「トイレ つまり」と入力してみると…。

「わぁ、聞いたことのないような会社の広告ばかりだ。どの業者に頼んだらよいのだろうか？ この業者、一番上位に表示されているということは、沢山の依頼を受けて、実績豊富なのかもしれないな。信頼できる業者に違いない…。」

その時、どこからともなく声が聞こえてきました。



「その検索、ちょっとまって！」

「ちょっとまって！落ち着いて。トイレがつまったことに慌ててインターネットで修理業者を検索し、上位に出てきたサイトで依頼した結果。高額な料金を請求されるトラブルが増えています。」

「何だろう、今の声は…。でも、そうか。上位に表示されている情報だからと、安易に信用してはいけないということか…。ならば、もう少しほかの情報も調べてみよう。」



【その2 “～料金”（カラリョウキン）編】

「出張・見積 0円～」

「作業料金期間限定 500円～」

「最短 30分駆けつけ」

「つまり修理費用 2,000円～」などなど、

ネット広告は、割安感や速さをイメージさせる言葉であふれているなあ。



その時、再び声が聞こえてきました。



「“～（カラ）料金”に騙されないで！」

「トイレのつまり修理業者のサイトで「修理費用〇〇円～」のような料金表示をよく目にしませんか。

「〇〇円～」という表示は、金額の割安感を印象付ける見せ方の一つです。思い違いをして、修理業者との認識のズレが生じると、後々契約上のトラブルに発展しかねません。

このようなトラブルを避けるため、電話で対応を相談する場合でも、修理に必要な作業内容や概算金額などを可能な限り教えてもらいましょう。」

「そうか、“～料金”（カラリョウキン）というのか、割安感を強調する表示が目立つけど、どのような作業項目があるのか、最終的な代金がどのぐらいになるのかよく分からないな。そうしたことが分かりやすく表示された広告はあるのかな？」

ハイセ君は、そのように感じながら、作業項目別に目安となる料金が表示されている、比較的総額がイメージしやすいサイトを見つけたので、その業者に相談してみることにしました。

広告に表示されているフリーダイヤルに電話をしたところ、
電話番号と住所、氏名を聞かれました。

「担当から電話します」と言われ、その場はすぐに電話を切らざる
を得ませんでした。

暫くすると、フリーダイヤルで言われたとおり、
折り返しの連絡が鳴りました。

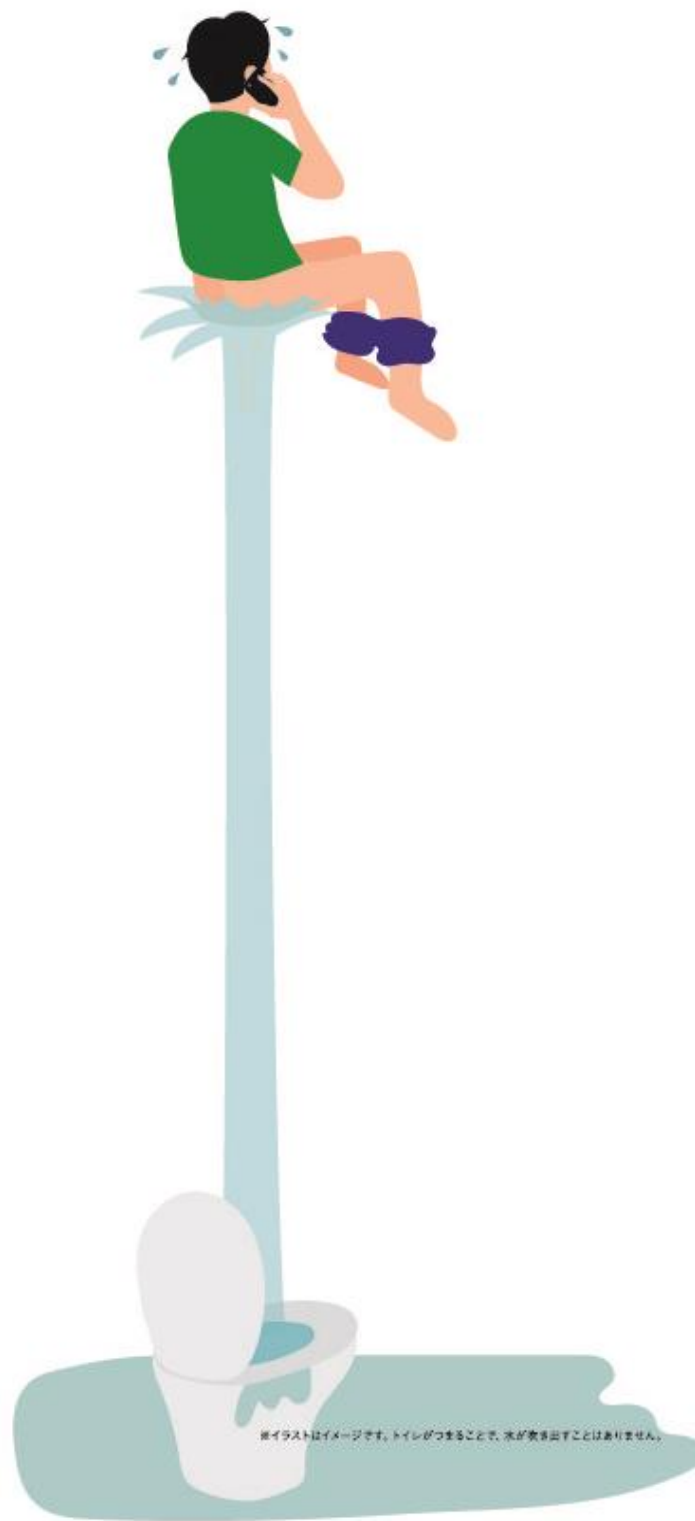
「20分程で伺います」という連絡です。

ハイセ君は、まずは対応方法や修理時に必要となる作業内容、
修理代金の目安を相談するつもりでしたが、
質問する間もなく、電話を切られてしまいました。

水は、ますます勢いを増します。。。。。

(※実際にはトイレがつまることで水が噴き出すことはありません)

しかたなく、ハイセ君は修理業者の到着を待つことにしました。



※イラストはイメージです。トイレがつまることで、水が吹き出すことはありません。

【その3 おかしな作業させない編】

「ピンポン」玄関のチャイムが鳴りました。

「先ほど連絡させていただいた者です。」

ハイセ君がみると、作業服を着た人が立っていました。

トイレ詰まりの修理業者が到着したのだと思い、玄関を開けました。

「待ちかねていた修理業者が来てくれた。これで何とか一安心だ。」

ハイセ君は少し気持ちが楽になりつつも、少し寂しさを感じました。

「まずは、トイレの状況を見させていただきます。」

修理業者はトイレの状況を一見すると言いました。

「水が引かないタイプの詰まりで、かなり深刻な状況ですね。

薬品洗浄作業※₁と高圧ローポンプ作業※₂の2種類の修理方法がありますが…」と、提案してきました。

薬剤洗浄で8,000円、高圧ローポンプで15,000円程かかるようです。

その時、またどこからともなく声がしました。



「おかしな作業させないで！」

トイレのつまりは、生活上の緊急事態！

修理業者が駆けつけてくれただけで、安心してしまいがちです。

しかし、専門的なことは分からないからと、事業者任せしてしまうと、後々、契約上のトラブルになりかねません。

このようなトラブルを避けるため、作業着手前に見積書もらい、作業内容や修理代金を確認することや、着手後も説明通りの作業が行われているか進捗を見届けて、不審に思うことがあれば、作業を中断させ、説明を求めることも重要です。

「さっきから不思議な声だなあ…。声の助言のとおりかもしれないな。でも、薬剤洗浄だとか高圧ローポンプだとか、専門的過ぎて、僕にはよく分からない言葉ばかりだな。

薬剤洗浄よりも高圧ローポンプの方が、つまりを取り除く効果が高いという説明だし、最初に思っていたより高いけど、15,000円くらいなら、どうにか払えそうだ。

えい、修理業者さんのいう通りに任せておけば間違いないだろう(知らんけど)。」

ハイセ君は、先程の声の助言に従わず、書面で見積書もらったり、修理に必要な作業項目や修理代金の総額について十分に説明を受けたりせぬまま、作業に着手させてしまいました。

修理業者は、高圧ローポンプという道具を使って、つまり除去作業を開始しました。

「シュポッ、シュポッ、シュポッ……」

「ラバーカップ※₃よりも格段に吸引力が強い道具なのですが、20



回試しても、水が引く様子がないですね。これはトローラー作業※4や高圧洗浄※5をしないと、つまりが取り除けそうもないですね。最後は必殺技のアレをやらないとダメかもしれません。」



最初に予想していたよりも、作業内容がだんだん大掛かりになってきてしまいました。金額も高くなりそうなので、ハイセ君は不安になってきました。

でも、早くトイレが流れるように修理してもらわないと困るし、とにかくこのまま作業を続けてもらうしかないと思いました。

冷や冷やしながらか作業を見守っていたところ、ついに、残された手段は謎の必殺技とやらだけとなってしまいました。

実は、この修理業者は謎の秘密組織レスキューンの一味だったのです。

彼は言葉巧みにハイセ君を誘導し、この瞬間を待っていたのです。修理業者は便器の前に構えて、精神を集中し始めました。

なんだか様子がおかしいぞ。何をしようとしているのだろう。作業を中断させるべきかな。

そのようなことを考えているうちに・・・、

「エイッ」という気合とともに、修理業者が便器に向けて両手を押し出しました。

「グアアア・・・」



今まで何を試しても引かなかった水が、勢いよく渦を巻いてトイレの中に吸い込まれ始めたではありませんか。

これはもしかして、凶悪な敵を封じ込める伝説のあの大技では？
ハイセ君は、渦巻く激しい水の勢いに耐えていましたが、修理業者の放ったその波動は勢いを増します。

「助けて〜」

ハイセ君はついに耐え切れなくなり、あふれていた水と一緒に便器に吸い込まれてしまいました。

(※実際にはこのようなことは起こりません)



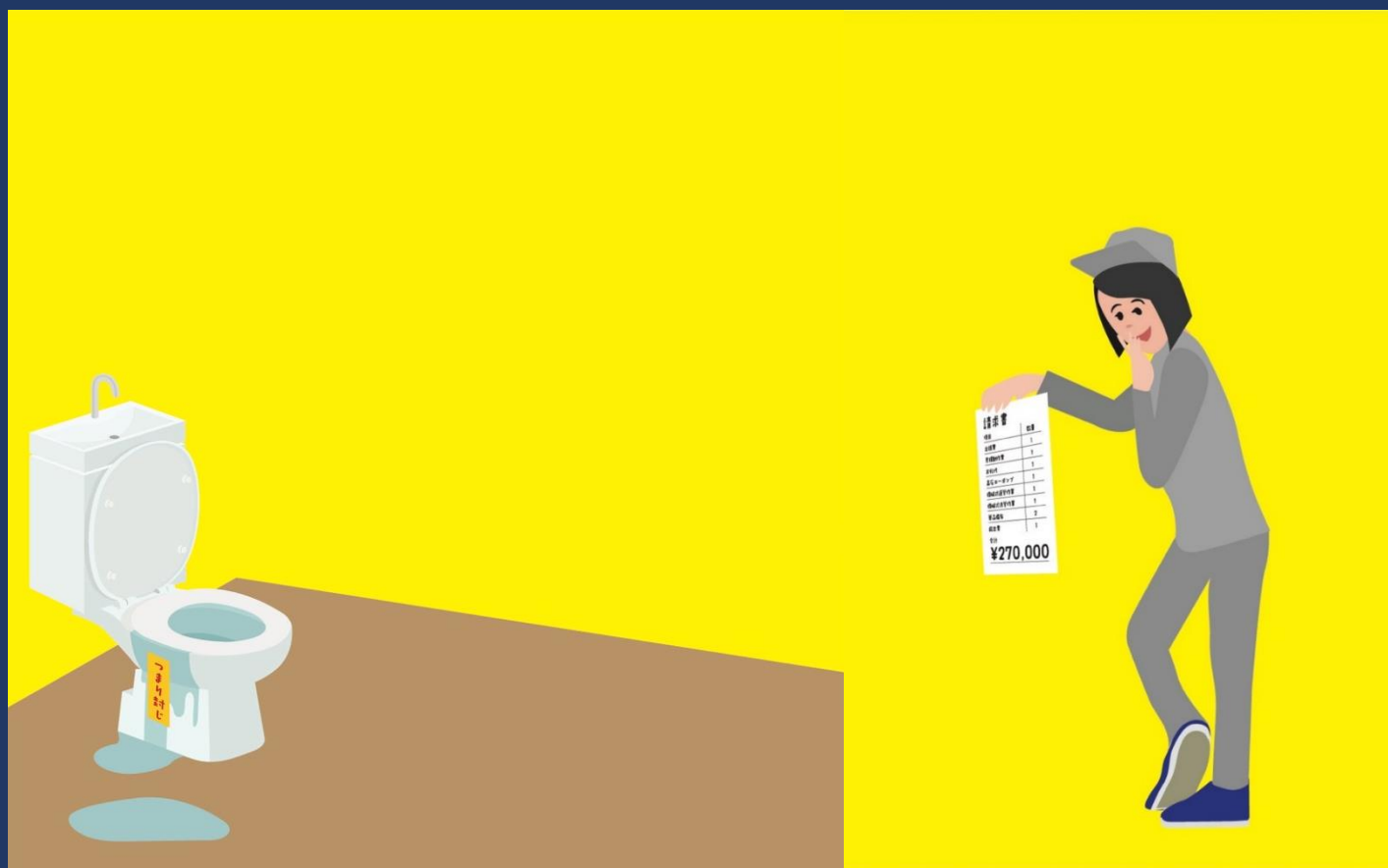
※イラストはイメージです。修理でトイレに吸い込まれることはありません。

【その4 まさかの高額請求編】

トイレに吸い込まれてしまったハイセ君、激流の中で息も絶え絶えです。

水も大量に飲み込んでしまい、今にも溺れそうです。もう駄目だと諦めかけたその時、波動は収まり、水の流れも穏やかになりました。

命からがら便器の縁までたどり着くと、そこには、作業を終えた修理業者が待ち構えていました。





「お戻りを待っていました。詰まり解消作業完了しました。
代金は総額で27万円になります。」
ハイセ君は請求書を見て目が飛び出しそうになるほど
驚いてしまいました。
全く予想もしていなかった高額な代金に膨れ上がっていたのです。

「こんな金額支払えないよ」飲み込んでいた水が込み上げてきて、
勢いよく吐き出してしまいました。



以上の話はフィクションですが、
このように、トイレのつまり修理が完了したら、
思いもよらぬ高額な料金を請求されるトラブルが増えています。

このようなトラブルを避けるためにも、
修理業者の検索時、修理依頼時など、
節目ごとに内容を十分に確認しましょう。

また、疑問点に答えてもらえないなど、
対応がおかしいと感じた場合は、契約を結ばない、
作業内容を不審に感じ場合は作業を中止させる
といった判断も時には必要です。

そして、もしも契約や請求のことでお困りの場合は、
消費者ホットラインで相談しましょう。

【 完 】

<登場する道具類>

※1 薬剤洗浄

薬剤の化学反応で配管に付着した汚れを溶かして除去する



※2 高圧ローポンプ

ハンドルを上下することで生じた強い空気の圧力によって、つまりを吸引したり押し出したりする作業



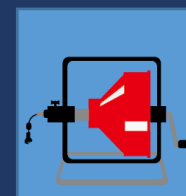
※3 ラバーカップ

排水口に押し付けた後に引き上げるときの吸引力で詰まりを解消する。



※4 トーラー

5~10m 程の長い金属ワイヤーの先端にブラシが取り付けられていて、ワイヤーの回転・摩擦によって、つまりの原因を削り落とす。



※5 高圧洗浄

ホース先端に付いたノズルから高圧の水が出る。
水圧を使ってつまりの原因を取り除く。

